

NEWS LETTER

男女共同参画の
推進に向けて

名古屋市立大学男女共同参画推進センターニュースレター

発行

名古屋市立大学男女共同参画推進センター 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
TEL : 052-853-8577 E-MAIL : sankaku@sec.nagoya-cu.ac.jp
URL : http://www.nagoya-cu.ac.jp/about/gender/

Vol.16

男女共同参画推進センター長からのメッセージ



センター長
杉浦 真弓
(医学研究科 教授・学長補佐)

本年度からセンター長を拝命しました。すでに本学では、前理事の井上泰夫理事、木下薫、岩瀬多美子、男女共同参画推進センター員らのご尽力により、男女共同参画は熱心な取り組みがなされてきました。

2014年10月からは名古屋大学、豊橋技術科学大学との女性研究者研究活動支援事業【連携型】「AICHI女性研究者支援コンソーシアム」が採択され、女性研究者の上位職登用、女性研究者の研究力向上、ワークライフバランス推進、女子学生キャリア支援を柱とした多彩なプログラムが行われています。

女性の活躍は国策であり社会保障の維持に不可欠ですが、幼少期から育まれた役割分担意識が変わるのには時間がかかると思います。医学部においては女性医師が育児のために仕事をやめしまうと医療が立ち行かなくなるため、各領域で女性医師支援が求められています。

私の所属する産婦人科も現在若手医師の約70%が女性であるため深刻な問題です。しかし、多くの若者が就職、結婚、出産といったかつては当たりまえだったものが得られなくなった昨今、それらをすべて持つ女性医師は社会的強者であり、支援を求めるのは違和感を覚えます。諸先輩方が私生活を顧みずに働いて確立した日本の医療レベルの低下が危惧されます。人を押しつけて入学したのだから男女ともに使命感を持って働きたいものです。

各部署の状況を把握しながら、センターのスタッフとともに風通しの良い、働きやすい大学を築くことに貢献できることを願っております。皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。

男女共同参画推進センター センター員を紹介します

2014年4月「男女共同参画推進センター」が始動し2年が経過しました。2016年4月から新メンバーで、引き続き男女共同参画推進センターの課題に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



副センター長
濱口 泰代 (経済学研究科准教授)
男性の教員仲間と子育てについて話すことがあります。互いに、仕事も家庭も精一杯頑張っています。男性も女性も納得のいく職場環境にするために、皆さんと考えていきたいと思っています。



センター員
小嶋 雅代 (医学研究科准教授)
今年度よりセンター員を拝命いたしました。自分自身、教育・研究と子育ての両立に悩む日々です。男女共に働きやすい職場の在り方について、考えていきたいと思っています。



センター員
豊玉 彰子 (薬学研究科講師)
センター員として、3年目になりました。各自がそれぞれの時期に見合ったワーク・ライフ・バランスを実現できれば良いと思います。今後とも宜しくお願い致します。



センター員
宮下 さおり (人間文化研究科准教授)
この4月から名市大に参りました。わからないことだらけですが、様々な状況にある方々とお話しし、学ばせていただきながら、より働きやすい職場作りに取り組みたいです。



センター員
大坪 牧人 (芸術工学研究科准教授)
学部で担当している科目のひとつに「ユニバーサルデザイン」があります。男女共同参画という課題にもユニバーサルデザインの視点は有効かもしれないなあ、などと考えはじめたところです。



センター員
寺口 顕子 (看護学部准教授)
ワーク・ライフ・バランス+教育と研究のバランスの良い職場への理想も思い描きながら、各自が生きていく職場であるよう、微力ながら取り組んで参りたいと存じます。



センター員
三浦 均 (システム自然科学研究科准教授)
昨年、長女を授かり、現在は妻が育休中です。将来は私が育休を取得し、妻の復職を支援したいと考えています。センター員の活動を通じ、男女共同参画の実現に貢献したいと思っています。



センター員
平岡 翠 (副病院長・学長補佐)
センター員2年目です。病院には医療職はじめ多くの職種の人達が仕事しています。だからこそ、職種間の垣根を低くし、風通しの良い病院・職場にしていきたいと思っています。



センター員
木下 薫 (ワークライフ・バランス相談員)
仕事と家庭の両立、キャリアの展望、スキルアップなどについてのご相談に応じています。はたらきやすい職場づくりに、多様な視点から取り組んでいきたいと思っています。

次世代育成支援行動計画(第四期)を作成しました

公立大学法人名古屋市立大学では、教職員が家庭生活と仕事を両立させワーク・ライフ・バランスを実現できる職場環境をめざして、次世代育成支援行動計画を策定し、取り組みを進めています。

公立大学法人名古屋市立大学次世代育成支援行動計画(第四期)

1 趣旨

この計画は、次世代育成支援対策推進法に基づき、同法及び男女共同参画社会基本法の趣旨を踏まえながら、教職員の子育て、家庭生活と仕事の両立を可能にする労働環境の整備に対する名古屋市立大学の基本方針と具体的な行動計画を定めるものである。

2 計画期間

平成28年4月1日から平成30年3月31日まで

3 目標と対策

(1) 妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための雇用環境の整備に関する事項

目標① 育児休業等を取得しやすい環境整備を図る。

【対策】

- ・ワーク・ライフ・バランスに配慮した制度の創設等、支援策を検討する。
- ・男性教職員に対して、育児に関する休暇・休業等の諸制度の周知を行い、その取得促進を図る。

目標② 学内保育所の利用促進を図る。

【対策】

- ・利用対象年齢の就学前までの拡大等、利用条件の変更に伴う学内保育所の利用状況について検証し、より一層の利用促進につなげていく。
- ・安定的な保育所運営について、各種制度の利用等を踏まえ、実現可能性を検討する。

(2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備に関する事項

目標③ 時間外労働の縮減を図る。

【対策】

- ・重複した会議の見直しや会議資料の削減等、学内会議の運営について一層の効率化を図る。
- ・特定の部署・職員に業務が集中して、時間外労働が大幅に超過することのないように、超過勤務時間の管理やノー残業デーの実施等について、各所属に応じた対応を行うとともに、時間外労働の縮減に資するような働き方の制度について検討する。

目標④ 年次有給休暇の取得を容易にするための措置を検討する。

【対策】

- ・年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに努め、取得の促進を図る。
- ・ゴールデンウィーク、年末年始など、大型連休には含まれた平日での会議等の開催をできるだけ避け、連続休暇取得の促進を図る。

目標⑤ ワーク・ライフ・バランスの推進を図るための情報提供等を実施する。

【対策】

- ・教職員向けの子育て・介護に関するパンフレットを更新し、学内外の各種支援制度等の情報提供を行なう。
- ・ニュースレターなどの配布により、次世代育成支援に関する意識啓発を行う。

女性の活躍促進に向けた目標と取組みを策定しました

公立大学法人名古屋市立大学では、女性活躍推進法に基づき、より働きやすい職場において、多くの女性が活躍できるよう労働環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定しています。

公立大学法人名古屋市立大学 行動計画

1 趣旨

女性活躍推進法に基づき、より働きやすい職場において、多くの女性が活躍できるよう労働環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

2 計画期間

平成28年4月1日から平成30年3月31日まで

3 本学の課題

- (1) 管理職に占める女性の割合が低い。
- (2) 教員において上位職(教授・准教授)に占める女性の割合が低い。

4 目標と取組内容・実施時期

目標① 女性管理職を平成27年度に比較して1名以上増加させる。

【取組内容】

- 平成28年4月～ ・対象となる男女職員に対して、キャリア支援に関する研修会等を開催する。
- 平成28年8月～ ・対象となる男女職員に対して、係長昇任選考試験への受験勧奨を行なう。

目標② 教員における女性上位職の人数を、平成27年度に比較して2名以上増加させる。

【取組内容】

- 平成28年4月～ ・教員の人事を取り扱う会議において、女性上位職比率を経常的に報告する。
- ・ロールモデルの紹介等、女性教員が上位職を目指す意識・意欲の向上を図る。
- 平成28年10月～ ・女性上位職登用に関するシンポジウムを開催する。

第3回名古屋市立大学男女共同参画奨励賞

平成25年度に創設し、第3回となる名古屋市立大学男女共同参画奨励賞には、審査の結果2件に奨励賞が授与されました。

【学生活動部門】

●候補者氏名又は候補グループ名

6限目学習会

(田中好美、荒井みずき)学生(人文社会学部人間科学科4年※受賞時)

●課題名

「人と社会資源がつながる場所へ～よりよい子育て環境を目指して～」

【卒業生活動部門】

●候補者氏名又は候補グループ名

寺松みどり

卒業生(現:岐阜市女性センター・所長)※人間文化研究科修了

●課題名

「セクシュアルマイノリティ(LGBT)の当事者支援活動からみた男女共同参画社会の実現」

名古屋市立大学男女共同参画奨励賞とは

公立大学法人名古屋市立大学における男女共同参画宣言の趣旨に鑑み、男女共同参画社会の実現に関連する優れた研究・活動等を行っている本学の教職員および学生等に対して、学長から表彰を行うものです。第4回名古屋市立大学男女共同参画奨励賞応募は、10月以降を予定しております。男女共同参画推進センターホームページ、ポスターまたは事務局を通してご案内いたします。皆様のご応募をお待ちしております。

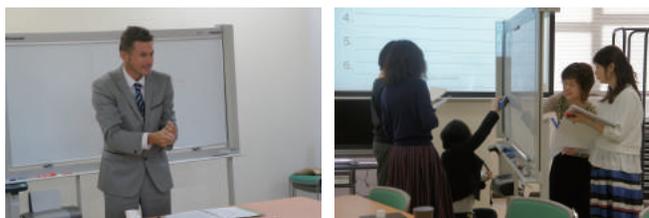


人文社会学部人間科学科4年(受賞時)の荒井みずきさん(写真中央)、田中好美さん(同右)、岐阜市女性センター・所長(人間文化研究科修了)の寺松みどりさん(同左)

講義でもプレゼンテーションカの実力アップを実感!

3月23日(水)、24日(木) 9:00~17:00

桜山キャンパス 看護学部3階演習室



昨年度に引き続き、サイマルアカデミーより2名の講師を招き、2日間にわたる英語プレゼンテーション研修を開催しました。医学、看護、経済、人社から合わせて11名の女性研究者が参加。ディスカッションやプレゼンテーションをたっぷり取り入れた、活気のあるクラスが展開されました。

学んだスキルは、英語の発表で生きるのはもちろんですが、すでに日本語での講義や説明会などで活用しているという声も聞かれます。また、研修を通じて英語習得における自分の弱点がはっきりし、目標が具体的に定まったという声も聞かれました。

女性教員のためのメンタープログラム

男女共同参画推進センターでは、本学に着任しておおむね3年未満の教員にメンター(先輩教員)をご紹介します。今年度中は、名古屋大学の研究者にメンターを依頼することも可能です(「女性研究者研究活動支援事業【連携型】」広域メンターシップ制度)。ご希望の方は、男女共同参画推進センターまでご連絡ください。

プログラムのパンフレット



ワーク・ライフ・バランス講演会

今、大学生に伝えたい

～ワーク・ライフ・バランスを男性の視点から～

- 日時：6月30日(木) 13:00～14:30
- 場所：山の畑キャンパス 人社棟(1号館)204教室
- 対象：本学学生、教職員
- 事前申込：不要
- 講師：横井寿史氏
横井寿史社会保険労務士事務所所長
BitL(ビットル)理事長・ファザーリングジャパン理事
- 共催：経済学部山本陽子ゼミ、人文社会学部奥田伸子ゼミ、男女共同参画推進センター

さくらんぼ保育所だより

新たな1年が始まりました

3月の末、以前の卒園児ファミリーの皆さんから「小学生になるよ」のお祝い会に職員もご招待頂き、お邪魔してきました。

大きくなった子ども達の姿に、感慨もひとしおでした♪

そして4月。新入所の子ども達も仲間入りし、45名でさくらんぼの新たな一年が始まりました。学内でもよくお散歩しています♪ どうぞよろしくお願いたします♪



英語プレゼンテーションセミナー開催中!

- 開催日：6月6日(月)、14日(火)、20日(月)、28日(火)
7月4日(月)、12日(火)、19日(火)、25日(月)
8月1日(月)、9日(火)、22日(月)、30日(火)
- 時間：各回 11:30～13:00
- 場所：桜山キャンパス西棟3階 男女共同参画推進センター
- 参加対象者：本学に雇用されている女性研究者、男性研究者、大学院生
- 申込み・問合せ先：名古屋市立大学男女共同参画推進センター
- 不定期、単発の参加も可能です。

●講師紹介：タム・ヤング氏
英国ウェールズ出身で、日本在住11年。ヤングズイングリッシュ代表。企業でのビジネス英語講座、プレゼンテーション講座、研究者の論文指導などの経験が豊富。昨年度も本学で英語プレゼンテーション講座と英語論文講座を担当。



●使用する教材：Successful Presentations (Oxford University Press 出版)を生協で購入してください(価格 3,265 円)。

リラックスヨガ教室

- 開催日：6月22日(水)、27日(月)
7月5日(火)、14日(木)、26日(火)、28日(木)
8月4日(木)、16日(火)、26日(金)、29日(月)
9月5日(月)、15日(木)、21日(水)、29日(木)
10月3日(月)、13日(木)、17日(月)、26日(水)
- 時間：12:00～13:00
- 場所：桜山キャンパス西棟2階 看護学部演習室 A
- 対象：本学の教職員、学生 ●事前申込：不要
- ※ヨガマットは貸し出しております。

ランチタイムに心身をリフレッシュしませんか。呼吸を深めながら、筋力アップとリラックスのどちらも得られます。初心者も歓迎です。

ワーク・ライフ・バランス相談室

仕事とプライベート、どちらも充実させたい。今のあなたが実現したい両立の姿に向けてともに考えます。

要予約。開設日時はWebサイトでご確認ください。



●相談窓口：052-853-8589

wlb-sodan@sec.nagoya-cu.ac.jp

男女共同参画週間について考えてみませんか?

6月23日(木)～29日(水)は「男女共同参画週間」です。この機会に一人一人が男共同参画について考えてみませんか? 本週間に有意義なものとなるよう各種行事等を実施します。

お茶を飲みながら介護について語り合いましょ

介護を語る夕べ&看取りのワーク (文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業【連携型】」介護勉強会)

- 日時：6月29日(水) 17:30～18:50
- 場所：桜山キャンパス西棟3階 男女共同参画推進センター
- 講師：長嶋寛子氏(名古屋市社会福祉協議会瑞穂区東部いきいきセンター長)、池田由紀氏(本学看護学部准教授)
- 対象：本学の教職員、学生
- 申込先：男女共同参画推進センター
- ※共有できるおやつをご持参ください。



- ◆来たるべき介護に備えるには?
 - ◆自分がしている介護をもっとよくしたい。
 - ◆研究と介護の両立はいつか?
 - ◆どこにどんな社会資源が?
- 今だからこそ、聞いておきたい。話してみたい。

女性研究者のネットワーキング

女性研究者ランチミーティング

昼食をともにとりながら、研究についての情報交換、ネットワーキング、相互サポートの場を提供しています。今年度第1回目は、男女共同参画推進センター長の杉浦真弓教授(医学研究科)を話題提供者としてお迎えします。



※昼食は各自持参してください。
事前申込不要です。お気軽にご参加ください。

- 日時：6月29日(水) 12:00～13:00
- 場所：桜山キャンパス西棟3階 男女共同参画推進センター

両立カフェでつながりづくり

両立カフェ

子育て、介護、趣味、自己啓発など…仕事との両立やワーク・ライフ・バランスについて語りませんか?

- 日時：6月23日(木)、8月2日(火)、10月19日(水) 12:00～13:00
- 場所：桜山キャンパス西棟3階 男女共同参画推進センター



【前回開催時の報告】

4月20日(水)に開催した両立カフェには5名が参加しました。昼食をとりながら、将来の出産育児、結婚観、介護の経験などについて自由に話し合いました。年代の異なる人たちの会話によって新しい視点を得ることができ、明るい気持ちで職場に戻りました。

2016年5月現在、本学の女性教員比率(専任)は **23.4%** です。